

ちょっとひと工夫

NO.8

—家庭学習改善のための情報—

教学指導課

新たな家庭学習モデル創出事業の成果

モデル校の取組から明らかになってきた改善のポイント <取組編①>

- A 授業と関連付けた家庭学習にする。
- B 家庭学習の内容について子どもたちが確実に理解したかを評価し、補充指導を行う。
- C 子どもたちが自分で見つけた課題に取り組む家庭学習にもチャレンジさせる。
- D 小中連携して9年間を見通して家庭学習を考える。
- E 子どもたちとともに家庭学習の内容や方法を考え、見直しをしていく。

<< 具体的な取組例 >>

- ・授業での小テストで家庭学習の内容の定着を確認する。教師は、生徒の疑問を生かして授業を進めることができる。
- ・授業の終末で振り返りを行い、分かったことをまとめる時間をとる。家庭学習では、その内容に関連したことを学習カードにまとめたり、問題集に取り組んだりするように促す。
- ・授業の終わりに「今日の授業では、～を学習しました。家での課題は、〇〇です。」と伝え、家庭学習の内容を明確にする。
- ・学活の際に、連絡黒板で今日の家庭学習の課題を確認する。各教科では、生徒の実態を考慮して、30分以内でできる課題にする。
- ・家庭学習に取り組むときに、目標やめあてを書くように指導する。
- ・週末の家庭学習の課題として、復習だけでなく予習となる内容も取り入れる。

※ 家庭学習の改善を進めている学校の工夫を紹介しています。参考にご覧ください。

改善のポイント A, C型

授業と関連付けた家庭学習に 取り組むS小学校

○校内での検討

- ・職員会議で、授業と関連付けた家庭学習について意見交換。また、全校保護者アンケートにて保護者の考えを把握。

○改善の取組の具体例

- ・復習中心の家庭学習の課題を出し、少人数担当教諭と協力しながら、点検を実施。
- ・全員が取り組む課題の他に、内容を自分で考えて取り組む自主学習を支援。

○今後実施すること

- ・地域の支援ボランティアの導入。
- ・「中学校区家庭学習の手引き」の見直し。

改善のポイント A, B型

自主学習に取り組めるような 工夫をしているT中学校

○改善の取組の具体例

- ・授業終了時に、本時に関連したおすすめの自主学習の課題や内容を紹介。
- ・プリント「授業の進め方」、「授業で大切にしたいこと」に加えて「家庭学習のすすめ」を生徒に配布し、自主学習への意欲を喚起。また、職員が「家庭学習のすすめ」を基に、意識統一を図りながら指導。
- ・授業内容を家庭学習につなげるため、課外に個別指導の時間を設定。個に応じたアドバイスを実施。